

## 南座看板制作プロジェクト

南座は歌舞伎発祥とされる四条河原町にある400年の伝統を持つ京都でも由緒ある劇場です。一昨年11月に耐震補強工事が完了し、伝統を保ちながら新しいイベントもできる劇場として新開場しました。このプロジェクトもその新開場に合わせた2018年度後期より始まりました。2019年度は、前期に「道頓堀ものがたり」、後期に「初笑い松竹新喜劇」の一字看板(南座正面のメイン看板)を受注・制作し大変好評でした。その後も4月の「都をどり」一字看板も制作依頼をいただき、制作が完了しています。このように過去の実績により南座からの信頼も得て、今回の一字看板制作依頼につながっています。横幅10メートルを超える一字看板の制作はとてもダイナミックで注目度抜群です。制作過程においては、京都市景観条例の研究やテーマの掘り下げをもとにデザインを提案しますので、地域性や創造性など新たな学習ができます。学科を横断したチームの協力により取り組めるプロジェクトです。

応募締め切り ☆ 9月18日(金) 17:00

- 単位認定 あり (2単位)
- 活動日 金曜日5,6限
- 履修年次 全学科・全学年※4年生は単位申請なし
- 担当教員 山本太郎 (美術工芸学科)
- 定員 15名程度



- プロジェクトの特徴 (経験できること、身に付く力)
- ・色んな学生と共同で制作をすることで、コミュニケーション能力が身に付きます。
- ・京都市の景観条例に対する知識・経験をしっかりと身に付け、デザインのスキルも身につけることができます。
- ・多くの人に自分が制作したのを見てもらうことで社会に対して作品を発表する醍醐味を味わいます。

■ スケジュール(概要) ※変更の可能性あり

日時	内容
9月18日(金) 17:00	応募締め切り
9月23日(水)	選考面談 (応募者多数の場合) ※23日が厳しい場合は要相談
9月25日(金) 16:50～	キックオフミーティング
10月	制作開始、デザインの修正等
11月	制作期間
12月中旬	看板完成
12月下旬	南座へ納品、設置
1月上旬	振り返り

※このスケジュールはあくまで現在の予定です。コロナウィルスの影響などにより予定が変更になることがあります。

■ 応募方法

以下のQRコードでエントリーしてください。応募者多数の場合はエントリーシートの内容もふまえ担当教員と面談し、メンバーを決定します。



■ 本プロジェクト問合せ先 (応募先ではありません)

y-nagakura@office.kyoto-art.ac.jp 担当: 永倉 祐美充子 (プロジェクト担当)